

平成元年6月9日

委員各位

第165回 産業事情検討会

6月度産業事情検討会を、下記の通り開催致します。万障お繰り合せのうえ、ご出席下さいますようご案内申し上げます。尚、お手数ですが、同封葉書にてご出欠の有無をお知らせ下さい。

テーマ：転換をせまられるホメイニ後の石油・エネルギー政策

講師：日本エネルギー経済研究所 常務理事 富舘 孝夫氏

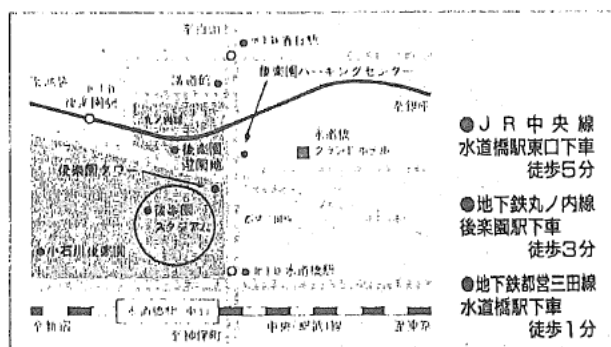
引き続きドル高、円安、イランのホメイニ氏の死亡、激変する中国情勢等、これからの日本の石油・エネルギー政策に大きな影響を及ぼす要因があいついで起こっています。我が国のエネルギー供給に占める石油の比率は6割に達しており、しかも、そのほぼ全量を輸入に頼っているのが現状です。政情不安定な中東依存度の高いエネルギー供給構造は、円安傾向をもちからめ、国際情勢の変化に大きく左右される危険性をもっています。果して、第3次石油ショックは起こるのか。

今回は、こうしたエネルギー事情の専門家として活躍しておられます日本エネルギー経済研究所の常務理事、富舘孝夫氏を講師としてお迎えし、突っ込んだ検討を進めたいと思います。

日時：平成元年6月21日（水）15：00～17：00

場所：水道橋グランドホテル

〒113 文京区本郷1-33-2 ☎816-2101



現研 (株)現代経営技術研究所

東京都文京区本郷1-25-25日本歯科商連ビル
TEL.03-813-7338代 ☎113